



若竹だよい

- 【私たちの願い】 ①よろこんで与える人間となろう ②いのちを大切にする人間となろう
③こころ静かに考える人間となろう ④使命に生きる人間となろう ⑤規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

法人の社会貢献事業 ①四国八十八ヶ所巡礼者無料宿泊＆お接待 ②講演会・シンポジウム

【巻頭言】

子どもの声

園長 宮脇 景子

児童福祉法の改正により、2024年から「児童の意見聴取等の仕組みの整備」が実施されました。これによって、児童福祉施設や一時保護中の子どもたちへの措置を検討する際、子どもの意見を聞くことが盛り込まれました。

この背景には、数多くの事例や事件が考えられます。私は2017年に発生した事件が大きく影響していると思っています。この事件は、子どもが学校のアンケートに自身の意思を記載したのにも関わらず、学校や行政等がしかるべき対応をしていなかったことが原因で尊い命を失うという痛ましい事件です。この事件を受け、全国で子どもの権利擁護の考えが浸透したのではないかと思っています。

当園では今年度より子どものアドボカシー事業を取り入れていきます。先月、アドボカシー事業の代表者とアドボケイトの方々に訪問していただき、全職員で研修を受講しました。また、今月は子どもたちに対しても説明に来てくれ、実際に事業は動いていく予定です。

子どもは意見をうまく表現できないことが当たり前です。気持ちを伝えたくない、伝えられない思いも尊重しつつ、子どもたちが自由に意見を言える環境を整えていきたいと考えています。そして、「こどもまんなか」社会の実現のために当園でできることをこれからも取り入れていきたいと思っています。



日本舞踊

5月1日の日本舞踊では、小学生の男児のAさんが練習をしていました。以前から練習をしていたのですが、実際にじっくりと見たのは初めてでした。普段は元気いっぱいなAさんですが、いざ着物を着ると表情が変わり、先生の指示や助言を聞きながら一生懸命踊っていました。あまりの真剣な表情に職員は息詰まる思いさえ感じましたが、Aさんにとってはとても良い時間を過ごせているのではないかと感じました。

流しそうめん

5月4日に少し早いですが、そうめん流しをしました。事前に子どもたちと竹を切って持ち帰り、竹を割ったり、節を削ったり準備しました。当日はどのようにしたらスムーズに流れるかなど子どもたちと話し合いながら設置しました。

そうめん流しが始まると子どもたちは必死に食べていました。そんな中、中学生が小学生に気を遣い、場所の移動や助言をしている場面を見て、心温まりました。



お菓子作り

5月5日にお菓子作りをしました。5日はこどもの日なので、鯉のぼりの形のチョコパイを作りました。普段つくるパイとは違った形だったので、大きさやチョコレートの量は悩みながら作りました。

パイが焼けた後には、友達の名前や鯉のぼりの顔を描き、完成です。子どもたちは「美味しい」、「うわ、私の名前や！やったー」と嬉しそうに食べていました。



宝探し



5月5日の午後から園内で宝探しをしました。園内から外まで色々な場所に「当たり」と「はずれ」の紙が入ったカプセルを散りばめました。簡単に見つかると思いきや、なかなか見つからずに子どもたちは苦戦していました。はずれを引いても「もう1回行ってくるわ！」と言い、何度も何度も探しに行く子どももいました。当たりの中には特賞があり、特賞のスターバックスコーヒーの商品を何でも飲める券を得た子どもは未体験だったようで、「何飲もうかな。何が美味しいの」と楽しみにしていました。楽しいゴールデンウィークを過ごせることができました。



交流会

5月12日に亀山学園を交流会をしました。当初は亀山学園のグラウンドでサッカーをする予定でしたが、あいにくの雨で、急遽オンライン通信でゲーム対戦をしました。参加した子どもたちはそれぞれ「絶対負けん」と言いながらゲームを楽しんでいました。ゲームに負けた際、子どもたち同士で「ドンマイ」、「惜しかったやん」等の声の掛け合がありました。そういういた気遣いが大切であり、ゲームをみんなで楽しく遊ぶために大切な所作が自然とできている子どもたちは立派です。



かき氷

5月に入ると急に暑い日が増えてきました。休日、グラウンドで遊んだり、サッカーをしたりしていると汗だくになっています。そのため、何回かかき氷を食べて涼んでいます。

ただのかき氷ではなく、カルピスの原液を入れて食べたり、フルーツポンチと一緒に盛り付けて食べています。子どもたちは「お祭りみたいやな」と気持ちを高揚させながら食べている子どももいました。

今夏は例年以上に猛暑となると予想させています。体調管理には十分気を付けながら充実した日になるようにしていきたいです。



東部運動公園

5月18日に東部運動公園で園生6名、職員2名の計8名でフットサルをしました。

普段は園庭でミニサッカーをしていますが、人工芝のコートは初めての経験の園生がほとんどでした。フットサルコートに入った途端に園生全員の表情が一変し、「おおー」、「すげえー」、「感触、めっちゃええな」と感動していました。10分のゲームを休憩を挟みながら3ゲーム行いました。晴れた少し暑い日差しの中、1時間集中を切らすことなく、白熱したゲームとなりました。園生たちは「めっちゃ良かったな、人工芝」、「また来たいな、ここ」など満足した感想ばかりでした。また、みんなで行けるように計画を立てていきたいと思います。

アイスの寄付

5月9日に南商事株式会社様よりアイスクリームの寄付をいただきました。子どもたちみんなで食べました。ありがとうございました。



いくしまリレーマラソン

5月26日に若竹学園と亀山学園で合同でリレーマラソンに参加しました。

42.195kmをお互いにタスキを繋いで精一杯に走り切りました。制限時間の4時間にかかりそうでしたが、どうにかゴールすることができました。力を合わせて目標を達成する良い経験ができました。



5月行事

5月1日	日本舞踊
5月4日	流しそうめん
5月5日	お菓子作り・宝探し
5月11日	かき氷
5月18日	東部運動公園
5月26日	いくしまリレーマラソン

在籍人数

令和6年6月1日現在

区分	県内 (人)	県外 (人)	合計 (人)
小学生	3	0	3
中学生	6	2	8
合計	9	2	11

編集後記

もう今年度が始まって早や2か月が経ちました。4月、5月を振り返ると個人的にはなかなか落ち着かない時が多くなったように思います。6月は気持ちの余裕をもって、子どもたちとじっくり関わっていきたいと思います。
(酒井)

ご寄付ありがとうございます。
アイスクリーム 南商事株式会社

第450発行

〒761-8004 香川県高松市中山町1501-192

T E L 087-882-1000 F A X 087-882-1160

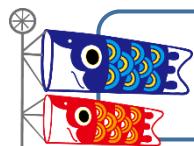
ホームページ <http://4on.or.jp>

Eメール wakatake@4on.or.jp

編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 宮脇 景子



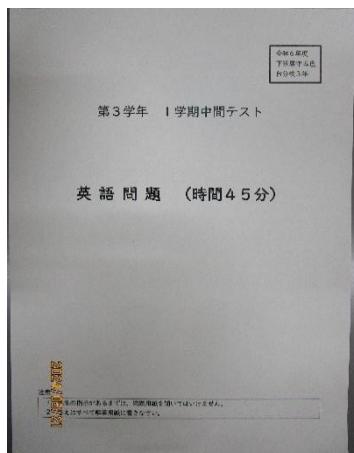
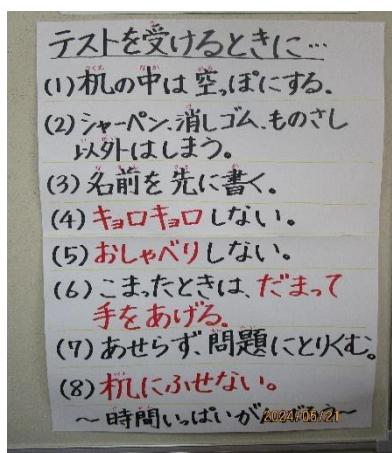


五色台分校だより 5月

初夏の日差しに若葉がきらめく頃となりました。子どもたちは新しい学年の学校生活にも慣れてきました。授業も本格的に始まり、学習にスポーツに、毎日一生懸命頑張っています。

【 中学生は1学期中間テストを頑張りました 】

5月17, 18日に、中学校で1学期中間テストが行われました。子どもたちは、1週間前から勉強に励み、テストに臨みました。どの子も静かに、真剣な眼差しで今年度初めてのテストを受けていました。



【 栽培活動に取り組みました 】

小学生は、総合の時間にキュウリやゴーヤ、スイカなどを育てるため、畑を耕し種まきをしました。一方、中学生は、技術・家庭科の時間にヨーグルトのカップを使ってミニトマトの栽培に取り掛かりました。

小学校



中学校

